

町田市立図書館資料収集方針

第1 目的

町田市立図書館は、市民の知る自由を保障し、市民文化の創造・発展に貢献するために市民生活に役立つ資料と情報を提供する役割を負う。この方針は、そのために必要な資料収集の基準を定めることを目的とする。

第2 基本方針

資料の収集にあたっては、次に掲げる事項に留意する。また、社会を取り巻く状況や価値判断が時代とともに変化することを考慮し、必要に応じて見直すものとする。

- 1 多くの市民の要望に応えられるような蔵書構成を目指し、市内全館での資料共有と提供を前提とした網羅的な収集を行う。
- 2 情報の新しさや正確性、客観性等を十分考慮する。
- 3 市民各層の要求に根差した蔵書構成を考え、図書館の自由宣言の趣旨に基づき、中立かつ公平な立場で、幅広くバランスの取れた収集を行う。
- 4 特定分野への集中的な要望が蔵書構成のバランスを損なう恐れがある場合には、収集を制限することも検討する。

第3 収集資料の種類

収集する資料の種類は、図書・逐次刊行物等の紙媒体資料と、視聴覚資料・データベース等その他の媒体の資料とする。

第4 一般書収集方針

図書資料のうち、第5～第11に掲げる資料を除く日本語資料全般を一般書とする。

1 総記（0類）

- (1) 情報科学は、技術革新が著しいので、最新の資料を収集する。
- (2) 図書館に関する資料は、公共図書館の利用者及び運営に役立つものを収集する。
- (3) 著作権については、法の改正に注意して収集する。
- (4) 市民の読書の手助けとなる書評集については、積極的に収集する。

2 哲学・心理学・倫理学・宗教（1類）

- (1) 特定の思想、学派、宗教、宗派に偏りなく公平に収集する。
- (2) 心霊研究・占いの資料は厳選して収集する。
- (3) 人生訓は厳選して収集する。特に多数著作者の資料については留意する。

3 歴史・伝記・地理（2類）

- (1) 歴史については、さまざまな歴史観・学説があるので、それぞれの観点に立った資料を収集する。
- (2) 伝記は、被伝者についての記述が信頼性の高いものを収集する。

- (3) 地理に関する資料は、情報の新しいものを収集する。地図・旅行案内に関する資料は、冊子形態のものを選択して収集する。

4 社会科学（3類）

- (1) 最近の社会情勢等を踏まえ、入門書から実用書、研究書までを選択して収集する。
- (2) 学説・主義主張に偏ることなく公平に収集する。
- (3) 法律に関する資料は、改廃等に注意して収集する。
- (4) ビジネス実用書は、選択して収集する。投資・資産運用に関する資料は、厳選して収集する。
- (5) 教育に関する資料は、基本的文献と市民の関心が高い分野を収集する。

5 自然科学・医学（4類）

- (1) 進展が著しい分野なので、常に最新の科学における成果を提供できるように留意する。
- (2) 医学・薬学に関する資料は、医学的根拠の明確さ等内容を慎重に検討し、一般向けのものを選択して収集する。

6 技術：工学・工業・家政学（5類）

- (1) 工学・工業に関する資料は、技術革新が著しい分野なので、常に最新の情報を提供できるように留意する。
- (2) 衣服・手芸・料理・育児等の家政学に関する資料は、実用性の高いものを選択して収集する。

7 産業（6類）

- (1) 各産業の歴史・実情・最新の動向について書かれたものを収集する。
- (2) 園芸、ペットの飼い方については、実用性の高いものを中心に選択して収集する。
- (3) 農業・商業については、地域の特性を考慮し収集する。
- (4) 運輸・交通については、選択して収集する。
- (5) 通信・放送については、技術革新が著しいので、最新の資料を収集する。

8 芸術（7類）

- (1) 芸術に関する分野は、基本的な理論・技術・作品鑑賞についての資料を収集する。
- (2) 漫画に関する資料は、作家研究・作品研究・技法等を収集する。ストーリー漫画については、別途「第12 内容・形態などが各分野にまたがる資料」に定める。
- (3) 楽譜については、一般教養に役立つ冊子形態のものを選択して収集する。
- (4) 芸能人・スポーツ選手に関する資料（写真集含む）は、厳選して収集する。

9 言語（8類）

- (1) 日本語に関する資料は、実用書、研究書を含め幅広く収集する。
- (2) 外国語に関する資料は、需要の多い言語を中心に収集する。

10 文学（9類）

- (1) 日本文学は、各時代の文学作品、研究書等を幅広く収集する。
- (2) 日本の詩歌は、各時代の代表的なものを収集する。現代作家については、評価の定まったものを中心に収集する。
- (3) 日本の古典は、解釈書、口語訳も含め、幅広く収集する。
- (4) 日本の近現代の文学は、単行本を中心に収集する。全集・文庫本などは、選択して収集する。
- (5) 外国文学は、各国の文学作品、研究書等を幅広く収集する。

第5 児童書資料収集方針

0歳から概ね小学生までを対象とした資料を児童書とする。

- 1 子どもの成長を育み、豊かな言葉と想像力を育て、知識を広げることができる資料を幅広く収集する。
- 2 分野ごとの留意点は次のとおりとする。
 - (1) 絵本
子どもの成長過程の中で最初の読書体験を提供するものとして、わかりやすく適切な言葉で表現されており、装丁・造本がしっかりしたものを収集する。
 - (2) 児童文学
 - ①子どもが読書に親しめるものを収集する。
 - ②原則として、抄訳やダイジェストではないものを収集する。
 - (3) 知識の本
 - ①子どもの知的好奇心を満たし、物事への興味や関心を深めるものを収集する。
 - ②情報が正確で、子どもの理解力に応じた内容のものを収集する。
 - (4) 紙芝居
 - ①子どもが楽しめるものを収集する。
 - ②演じやすく、絵と文章の調和のとれたものを収集する。

※「高齢者向け」として出版されているものについては、上記②に準じ、厳選して収集する。
- 3 児童図書研究資料
児童図書の作家・作品研究、児童サービスに関わる活動に役立つ資料を収集する。

第6 ヤングアダルト（YA）資料収集方針

ヤングアダルト（児童から成人になる時期の人たち。以下YAという）を対象とした資料をYA資料とする。

- 1 YA世代が、自由に気楽にそれぞれの知的欲求を満たす資料、“今”の社会現象を適切にとらえた資料を収集する。
- 2 YA世代が日常生活や学校生活、将来を考える上で、役に立つ資料を収集する。
- 3 各分野については、その主題、表現方法、装丁、活字の大きさ等が利用対象者に適していることに留意する他は、一般資料に準じて収集する。

第7 レファレンス資料収集方針

市民の調査研究のために必要な辞典、事典、年鑑、白書、統計書、目録、書誌、地図等をレファレンス資料とする。

必要に応じ、電子資料（オンラインデータベース、CD-ROM等）での収集も行う。

- 1 辞典、事典、便覧、ハンドブック、図鑑は過度に専門的なものを除き、幅広く収集する。
- 2 年鑑、白書、統計書は最新のものを収集する。
- 3 地図類は以下のものを中心に収集する。
 - (1) 住宅地図は町田市のものを中心に収集する。
 - (2) 道路地図は町田市近辺を中心とし、都道府県別のものを収集する。
 - (3) 国土地理院発行の1枚ものの地形図は、適当な縮尺のものを選択して収集する。
- 4 電話帳は全国の最新版を収集し、町田市版は保存する。
- 5 新聞は縮刷版、マイクロフィルム、オンラインデータベース等の特徴を踏まえながら、選択して収集する。
- 6 その他形態に関わらずレファレンスサービスで活用できる資料は、必要に応じて収集する。

第8 地域資料収集方針

町田を知り研究するうえで必要な資料を地域資料とする。具体的には、町田について書かれた資料、町田で印刷・刊行された資料、町田市の行政資料、町田関係者・地元出版社の資料、町田に関わりの深い地域の資料をいう。

※町田関係者とは、著述業者と大学以上の教職者を除く、町田出身・在住・在勤・在学者、及び町田地域に関係のあった歴史上の人物とする。ただし、収集にあたっては、町田に関する記述がある資料を中心とする。

- 1 収集する資料は、図書、雑誌、新聞、パンフレット、リーフレット、地図、ポスター、視聴覚資料、写真、絵葉書、古文書等とする。
- 2 多摩地域、神奈川県の本市隣接市、東京都、区部、島嶼部に関しては、歴史、地理、民俗、統計及び要覧等の基本的な資料を選択して収集する。
- 3 主として町田地域に関する記述があるものや、町田市が発行した資料は、原則として2冊以上収集する。その他の資料は1冊以上収集する。

第9 逐次刊行物（雑誌・新聞）収集方針

定期刊行される雑誌・新聞を逐次刊行物とする。

- 1 雑誌・新聞等の逐次刊行物は、新鮮な情報を提供するとともに、情報を蓄積して有効に活用できるようにするため、継続的に収集する。
- 2 できるだけ幅広い分野の雑誌を収集するため、町田市立図書館全体で分担して収集と保存をする。各館の分担は、年度単位で検討して見直しをする。
- 3 雑誌は、国内発行の各分野における代表的な雑誌を中心に収集する。ただし、漫画雑誌は収集しない。

- 4 雑誌は本誌の収集を基本とし、別冊及び増刊号は必要に応じ厳選して収集する。
- 5 新聞は、国内発行の主要な全国紙及び地元の地方紙を中心に収集し、スポーツ紙、経済紙、外国語紙等は分担して収集する。

第10 障がい者サービス資料収集方針

視覚障がい者など図書館の利用に困難がある方を対象とする資料を、障がい者サービス資料とする。

- 1 障がい者サービスでは以下の資料を収集する。
 - (1) 音訳資料 注1
 - (2) 点訳資料
 - (3) 墨字資料 注2
 - (4) デジタル資料 注3
 - (5) その他必要な資料
- 2 障がい者サービス資料のうち音訳資料は選択して収集し、点訳資料は厳選して収集する。デジタル資料については、その社会的需要に留意しながら収集する。
- 3 町田市に関する資料については、積極的に自館で音訳または点訳資料を製作する。
- 4 墨字資料については、原則として一般書に準じるが、主に障がい者サービスに関わる以下のものを収集する。
 - (1) 障がい者全般（歴史・制度等）に関する資料
 - (2) 点字・録音・朗読・手話等に関する資料
 - (3) 点訳・音訳等を行うための資料
 - (4) その他必要な資料

注1 ここでは、カセットテープ録音図書、音声のDAISY図書を指す。

DAISY=Digital Accessible Information SYstem (アクセシブルな情報システム)

注2 通常の活字が印刷されている資料のこと。

注3 ここでは、マルチメディアDAISY図書、テキストDAISY図書等のデジタルコンテンツを指す。

第11 視聴覚資料収集方針

- 1 視聴覚資料は、音楽史・映画史などで重要であると評価されている資料、および有名賞受賞作など作品として評価の高い資料を収集する。
- 2 あらゆる世代の利用者の要求に応えられるような、幅広い分野の資料を収集する。
- 3 映像資料（ビデオテープ、レーザーディスク、DVD等）
劇映画・アニメーション・スポーツ・教養・娯楽・音楽・その他町田市に関わるものを収集する。
- 4 録音資料（CD、カセットテープ等）
音楽資料については、クラシック音楽・ポピュラー音楽・邦楽・民謡・童謡等を収集する。音楽以外の資料は落語・朗読等を収集する。
- 5 その他のものは必要に応じて収集する。

第12 内容・形態などが各分野にまたがる資料

1 外国語資料

主に英語の資料を選択して収集する。その他の言語は厳選して収集する。

- (1) 一般書 文学を中心に、必要に応じてその他の資料も収集する。
- (2) 児童書 絵本、読み物を中心に収集する。その他、研究書等は厳選して収集する。
- (3) 雑誌・新聞 選択して収集する。

2 漫画

- (1) ここではストーリー漫画の収集方針を定める。児童向けの学習漫画、大人向けの実用漫画及び漫画の研究書等は、それぞれの主題に基づき分類する。
- (2) ストーリー漫画とは、その内容がフィクションで、物語自体を楽しむものをいう。
- (3) ストーリー漫画は、児童、ヤングアダルト、一般向けに、それぞれの利用者に相応しいものを収集する。
- (4) 各時代の代表的なもの、評価の定まったもの、資料的な価値があるものを中心に、幅広い層に親しまれる作品を収集する。

3 大型活字資料

大型活字資料は、文学書を中心に選択して収集する。

4 電子資料

CD-ROMやオンラインデータベース等電子資料については、レファレンス用ツールとして使うものを中心に、選択して収集する。

5 電子書籍

- (1) 電子書籍は第4から第9までの各方針を踏まえて収集する。
- (2) 電子書籍は基本的な資料、幅広い世代から支持される資料を収集する。
- (3) 電子書籍は今日的課題を取り上げているもの等新しい情報を提供する資料を優先して収集する。
- (4) 読み上げ機能や拡大機能など電子書籍の特性をより活かせる資料については特に優先して収集する。また、第13 収集対象外資料(3)、(4)、(5)のうち、電子書籍になることで形態的な問題が解消されている資料は購入可能とする。

第13 収集対象外資料

次の資料は原則として収集しない。

- (1) 人権またはプライバシーを侵害するもの
- (2) 公序良俗に著しく反するもの、犯罪を助長するもの
- (3) 長期の使用に適さない形態のもの
(書き込み式、切り取り式、ポップアップ式、リング式、豆本等)

(4) 付録が主であるもの、図書が単体で使用できないもの

※付属の電子媒体（デジタルコンテンツ）が館外貸出不許可のものは、慎重に扱う

(5) 学習参考書、受験参考書及び資格試験問題集等

(6) 医学専門書等の高度な専門書や著しく高価なもの

(7) 電子機器等の取扱いに関する資料のうち、利用可能な期間や対象が限定的なもの

(8) 占いやギャンブルに関する短期予想等、使用期間が短いもの

(9) 国内で流通していないもの

(10) 1枚ものの楽譜

(11) ゲームソフト・ゲームアプリの攻略本